

7月23日



かじたま

鯉沢中学校  
学校だより

令和元年度

( 鯉 中 魂 )

校長 伊藤 正人



学校教育目標 「ふるさと鯉沢を愛し、  
活力にあふれ、人間性豊かな生徒の育成」  
校 訓 「自主・創造」

夏休み 7/24~8/22

72日間の1学期が終了し、明日、7月24日から30日間の夏休みとなります。梅雨空の続いた学期末でしたが、生徒全員が元気に終業式を迎えることができました。

4月4日始業式、5日入学式から、4カ月が経ち、1学期を振り返ると、生徒の成長をいろんなところで感じます。授業、部活動、学友会活動、校外学習（修学旅行・県内めぐり・宿泊学習）など、様々な活動を通してたくさんのお話を学んだ1学期でした。

学級担任から渡される通信表や健康カードなどをじっくりご覧になり、1学期に生徒がどのように成長したのかを、ご家族で振り返っていただきたいと思います。振り返ってみる自分、ご家族から見るお子様に、つつい不満な部分を見がちです。それを直していくことも大切ですが、どの生徒もよくがんばりましたし、大きく成長もしました。生徒全員に合格点をあげられます。ぜひ、子供の変化をご家族で確認して、喜び合っていただきたいと思います。そして、ほめたり、励ましてほしいと思います。

また、健康カードには、お子さんの成長の記録や健康状態などが細かく示されています。治療すべきことは、夏休みの期間中に必ず治療をお願いします。富士川町の補助で、治療費はかかりません。先延ばしせずをお願いします。



学友会レクのひとコマ

もうひとつ、夏休み中は、部活動、学習会や鯉朋祭の取り組みなどで学校に来る日があります。加えて、ご家庭の予定もあることと思います。休み中は生活のリズムが乱れがちになります。「早寝・早起き・朝ごはん」を励行していただけますよう、ご協力をお願いします。生活習慣は、よりよく生きるための基本です。

そして、せっかくの夏休みですから、ご家族で大いに楽しんでほしいと思います。8月23日（金）の始業式には、事故や病気がなく、元気な笑顔で再会できますようお願いしています。



## スマホ講習会

1 学期終業式の前日、7月22日（月）にスマホトラブル対策講習会を、全校生徒で受けました。本校でもスマホの所持率は高く、おおよそ8割ほどです。価格や利用料も下がり、性能は上がり、大変便利な機能を持つスマホが普及するのは当たり前かもしれません。しかし、スマホにも問題はあります。SNS上でのトラブルやいじめ、スマホ依存・ゲーム依存の問題は大変深刻です。その便利さとリスクを考えると本当にスマホは生徒に必要なものなのか疑問に感じないわけでもありません。あまりにリスクが高いように思うのです。ぜひ、スマホのプラス面とマイナス面を話し合った上で、持たせるのかを決めてほしいと思います。すでに所持している場合でもメリット・デメリットの話し合いは必要です。親子で考えることは、持たせる場合の家庭のルールをどう決めるのかにつながるからです。今日の講習会でのポイントは以下のとおりです。ぜひ、参考にして、家庭での取り組みをお願いします。



- ① スマホの使い方を知る → 変化が激しいので常に知識を更新する
- ② 親子での日頃からの話し合いをする
- ③ 家庭のルールをつくる
- ④ 困ったときは相談をする → 親・先生・諸機関（警察・消費生活センター）

## あいさつ運動

富士川町内の子どもたちの健やかな成長のためにつくられた組織に「富士川町民会議」があります。ラジオ体操やパトロール活動に関わっていますが、あいさつ運動も行っています。7月11日には鰻沢地区内であいさつ運動がありました。小中学生を地域で育てる意識づくりにも役立っています。



## 鰻沢ばやし

1年生の鰻沢ばやしの練習が早くも7回目となりました。生徒の上達ぶりには目を見張るものがあります。全体練習での演奏は、発表してもよいレベルに近づきました。夏休み中は個人練習となります。8月13日の鰻沢夏まつりでの発表が楽しみです。

旧鰻沢病院跡地には地方合同庁舎の建設が始まります。ですから、跡地で行われる最後のお祭りとなります。最後を飾る素晴らしい演奏となるように願っています。

